

原電立地の困難性

—— 大飯地点の経験を中心として ——

昭和47年 9 月

(1) 大飯地点の経緯

年 月 日	要 旨
44. 1. 1	地元大島において、吉見地区開発協議会が設立され、原電誘致の申合せがあった。
44. 4. 4	大飯町長から県知事に誘致の了解を得る。 大飯町長と会社の間に誘致の仮協定を締結した。
44. 4. 10	大飯町議会において原電の誘致を決議した。
45. 2. 2	自然公園法関係の許可があった。
45. 10. 28	昭和45年度電源開発基本計画（大飯100万kW級 2基）が第53回電源開発調整審議会で承認された。
46. 7. 14	「住みよい町造りの会」は時岡町長のリコール署名運動を開始した。
46. 7. 16	時岡町長は辞表を大飯町議会に提出した。
46. 8. 16	町長選挙立候補を締切 永谷良夫氏無投票当選が決定した。